

(様式 3)

## 公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金 成果報告書

代表者氏名	大平 英樹	所属	名古屋大学大学院環境学研究科 社会環境学専攻心理学講座
研究会等名称	公益社団法人日本心理学会精神神経内分泌免疫学研究会		
成果概要	<p>1) 参加人数(会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください)</p> <p>会員 82 名(うち認定心理士 1 名) 非会員 24 名(うち認定心理士 名)</p> <p>2) 集会等の目的・成果等 (実施内容・成果・将来計画等を用紙範囲内に記載してください)</p> <p><b>【共同研究企画】</b></p> <p>①目的 本企画は、研究会を共同研究提案の場として活用することを目的とした新しい取り組みである。検体収集や生化学的測定の手配、データセットの共有をすることで研究会活動および国内における精神神経内分泌免疫学研究の活性化を図る。</p> <p>②成果 現在 2 件の共同研究が進行中である。今年度開催された第 22 回研究集会では本企画のデータを利用した研究発表が行われた。さらに研究会ホームページにも募集・成果などを逐次掲載し、研究会会員や隣接領域の研究者に向けた情報発信に努めた。</p> <p>③将来構想 昨年度からの新しい企画であるため、まだ研究数が少ないのが現状である。今後も引き続き研究集会やホームページ等で共同研究者を募り、ワーキンググループでの活動を行っていく。</p> <p><b>【研究集会】</b></p> <p>①目的 精神神経内分泌免疫学に関する最新の知見の共有、研究者間の交流を目的とし、共同研究の促進を図る。また、若手研究者に積極的に研究発表の機会を与えることで若手研究者の育成に努める。</p> <p>②成果 <b>第 22 回研究集会</b> 平成 28 年 6 月 11 日に第 22 回研究集会を九州大学にて開催した(プログラム参照)。前回の共同研究企画でのデータを利用した研究(大平英樹先生)、育児ストレス研究(田中邦彦先生)など 3 題の研究発表が行われた。さらに、共同研究企画として中田光紀先生から労働者コホート研究の紹介が行われ、共同研究の可能性を検討した。 <b>第 23 回研究集会</b> 平成 29 年 3 月 4 日に第 23 回研究集会を東海学園大学にて開催した(プログラム参照)。重症心身障害者研究(宮地弘一郎先生)、離島住民のストレス研究(山田クリス孝介先生)など、多岐にわたる 4 題の研究発表が行われ、最新の知見についての情報交換が行われた。また、共同研究企画についての進捗状況についても報告があった。</p> <p>③将来計画 今後は第 24 回研究集会および日本心理学会でのシンポジウムを企画することで、さらなる情報、研究手法・技術の共有化、研究者間の連携を強めることを目指す。</p>		

## 研究集会参加者リスト

〈研究会名〉				
公益社団法人日本心理学会精神神経内分泌免疫学研究会（第22回研究集会）				
研究集会開催日： 2016年 6月 11日(土)				
	氏名	所属	会員	認定 心理士
1	池田優希	九州大学		
2	井澤 修平	労働安全衛生総合研究所	○	
3	江頭 優佳	九州大学		
4	大平 英樹	名古屋大学	○	
5	大平 雅子	滋賀大学	○	
6	小川 奈美子		○	
7	木村 健太	産業技術総合研究所	○	
8	小崎 智照	九州大学	○	
9	崔 多美	九州大学		
10	塩田翔一	広島大学		
11	島ノ江 千里	佐賀大学		
12	杉山裕香	広島国際大学		
13	関山敦生	大阪大学		
14	高原 円	福島大学	○	
15	田中 邦彦	大阪市立大学	○	○
16	中田 光紀	産業医科大学	○	
17	西野綾	九州大学		
18	林小百合	九州大学		
19	樋口重和	九州大学		
20	日高勇樹	九州大学		
21	福田 早苗	関西福祉科学大学	○	
22	堀内 聡	岩手県立大学	○	
23	宮崎 隆穂	新潟青陵大学	○	
24	山川 香織	東海学園大学	○	
25	山田 クリス孝介	佐賀大学	○	

	氏名	所属	会員	認定 心理士
26	山野 恵美	大阪市立大学		
27	綿貫茂喜	九州大学		

## 研究集会参加者リスト

〈研究会名〉				
公益社団法人日本心理学会精神神経内分泌免疫学研究会（第23回研究集会）				
研究集会開催日： 2017年 3月 4日(土)				
	氏名	所属	会員	認定 心理士
1	井澤修平	労働者健康安全機構	○	
2	浦口真喜	名古屋大学環境学研究科		
3	山田クリス孝介	佐賀大学	○	
4	宮地弘一郎	信州大学		
5	福田早苗	関西福祉科学大学	○	
6	宮崎隆穂	新潟青陵大学短期大学	○	
7	松浦宏治	岡山理科大学工学部		
8	松永昌宏	愛知医科大学	○	
9	大平英樹	名古屋大学	○	
10	小崎智照	九州大学		
11	春原吉美	ブレインビューティー（株）	○	
12	山川香織	東海学園大学	○	
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

(様式5)

2017年 3月 13日

日本心理学会研究会 28 年度会計報告書

研究会名称 公益社団法人日本心理学会精神神経内分泌免疫学研究会

研究会番号 研16011

助成金額 ¥30,000

年月日	項目	金額
2016年6月11日	第22回研究集会 中田光紀先生 交通費	¥5,000
2017年3月4日	第23回研究集会 宮地弘一郎先生 交通費	¥14,000
2017年3月4日	第23回研究集会 浦口真喜先生 交通費	¥7,000
2017年3月13日	返金 (日本心理学会)	¥4,000
支出合計		¥30,000

# 第 22 回精神神経内分泌免疫学 (PNEI) 研究集会

## 1. 日程

2016 年 6 月 11 日(土)13:40~17:25 受付(13:00~)

## 2. 主催

社団法人日本心理学会所属下部組織 精神神経内分泌免疫学研究会  
九州大学応用生理人類学研究センター

## 3. 代表

小崎智照(九州大学大学院 芸術工学研究院)

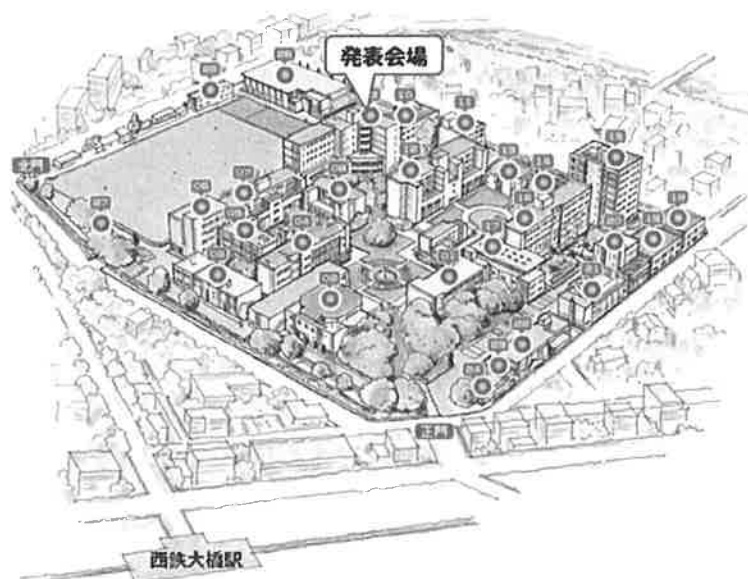
## 4. 会場

九州大学大橋キャンパス 5 号館 1 階 511 教室  
〒815-8540 福岡県福岡市南区塩原 4-9-1

## 5. アクセスマップ

・西鉄大橋駅から徒歩 5 分 ※詳細は下記をご参照ください。

<http://www.design.kyushu-u.ac.jp/kyushu-u/access>



## 6. プログラム

開会あいさつ 13:40-13:45

研究発表 13:50-16:10

演題 1 (13:50-14:30)

発表者 田中邦彦(大阪市立大学大学院医学研究科)、福田早苗(関西福祉科学大学健康福祉学部)、長尾早枝子(長尾助産院)、横山美江(大阪市立大学大学院看護学研究科)

演題 母乳中のコルチゾールに関する検討

演題 2 (14:40-15:20)

発表者 崔多美(九州大学大学院芸術工学研究院)、綿貫茂喜(九州大学大学院芸術工学研究院)

演題 情動誘発時の脳活動の個人差:性格特性と遺伝的要因からの考察

演題 3 (15:30-16:10)

発表者 大平英樹(名古屋大学大学院環境学研究科)、井澤修平(労働者健康安全機構)、菅谷渚(横浜市立大学医学部)、木村健太(産業技術総合研究所)、小川奈美子(早稲田大学人間総合研究センター)、山田クリス孝介(佐賀大学医学部)、城月健太郎(武蔵野大学人間科学部)、長野祐一郎(文京学院大学人間学部)

演題 安静時心拍変動性が生理的急性ストレス反応に影響する

共同研究企画セッション 16:30-17:15

企画趣旨について

労働者コホートを利用した精神神経免疫学的研究:研究計画の紹介  
中田光紀 (産業医科大学産業保健学部)

閉会あいさつ 17:20-17:25

## 7. 懇親会

時間:18時00分頃から2時間程度

場所:未定(西鉄大橋駅付近予定)

会費:学生 3,000円程度、有職者 5,000円程度

※ 懇親会への参加を希望される方は、有職者、学生のどちらであるかを明記し、6月3日(金)までに下記の連絡先にご連絡下さい。

小崎智照 kozaki[a]design.kyushu-u.ac.jp ([a]を@にしてください)

# 第 23 回精神神経内分泌免疫学 (PNEI) 研究集会

## 1. 日程

2017年3月4日(土)13:25~17:25 受付(12:30~)

## 2. 主催

社団法人日本心理学会所属下部組織 精神神経内分泌免疫学研究会

## 3. 代表

山川香織(東海学園大学 人文学部心理学科)

## 4. 会場

東海学園大学名古屋キャンパス1号館2階125講義室  
〒468-8514 愛知県名古屋市天白区中平2-901

## 5. アクセスマップ

名古屋市営地下鉄鶴舞線「原」駅下車

■2番出口より徒歩20分

もしくは

■2番出口「地下鉄原」バスターミナルより  
「平針南住宅」下車 徒歩3分

【市バス「地下鉄原」時刻表】

12時台 00 08 21 32 40 45 53

13時台 03 08 10 26 40 45 53

※「地下鉄原」発のバスは全て「平針南住宅」を通ります

▼なお、自家用車での入構はできません  
公共交通機関をご利用ください



▼以下の URL もご参照ください

[https://www.tokeigakuen-u.ac.jp/about\\_us/access/nagoya\\_campus.html](https://www.tokeigakuen-u.ac.jp/about_us/access/nagoya_campus.html)



## 6. プログラム

開会あいさつ 13:25-13:30

研究発表 13:30-16:35

演題 1(13:30-14:10)

発表者 山田クリス孝介(佐賀大学医学部)

演題 長崎県の離島における地域住民のアロスタティック負荷

演題 2(14:20-15:00)

発表者 宮地弘一郎(信州大学教育学部)

演題 重症心身障害者の精神状態評価の試み

演題 3(15:15-15:45)

発表者 浦口真喜(名古屋大学大学院環境学研究科)

演題 アロマセラピー研究に未来はあるのか?: 未検討課題について考える

演題 3(15:55-16:35)

発表者 松永昌宏(愛知医科大学医学部衛生学講座)

石井敬子、大坪庸介、野口泰基(神戸大学大学院人文学研究科)

山末英典(浜松医科大学医学部精神医学講座)

演題 幸せのSharing Effectとセロトニンとの関連について

共同研究企画セッション 16:45-17:15

労働者コホートを利用した精神神経免疫学的研究:研究開始1年後の成果

中田光紀(産業医科大学)

井澤修平(労働安全衛生総合研究所)

閉会あいさつ 17:20-17:25

## 7. 懇親会

時間:18時30分頃から2時間程度

場所:未定(名古屋駅付近予定)

会費:学生 3,000円程度、有職者 5,000円程度

※ 懇親会への参加を希望される方は、有職者、学生のどちらであるかを明記し、2月20日(月)までに下記の連絡先にご連絡下さい。

山川香織 yamakawa-k[a]tokaigakuen-u.ac.jp (〔a〕を@にしてください)